

研究業績一覧

著書

1974年 『解釈学の諸問題』（日本基督教団出版局）

論文（日本語）

- 1972年 「シュライエルマッハー研究史の視点より見たる近代プロテスタント神学の一断面」
『神学研究』 21
- 1974年 「弁証法神学におけるシュライエルマッハー解釈」『神学研究』 22
- 1976年 「シュライエルマッハーにおける「神学と哲学」(1)」『神学研究』 23
- 1978年 「シュライエルマッハーにおける「神学と哲学」(2)」『神学研究』 26
- 1980年 「シュライエルマッハーにおける「神学と哲学」(3)」『神学研究』 28
- 1982年 「シュライエルマッハーの信仰論、第一版および第二版について
—その成立、構成、内容に関する考察— 『神学研究』 30
- 1983年 「リュッケへの回覧書簡—シュライエルマッハー「信仰論」の研究と関連して—」
『神学研究』 31
- 1984年 「シュライエルマッハーとバルト」『歴史の神学シンポジウム』 創文社
- 1985年 「日本におけるシュライエルマッハー研究の70年（1914～1984）」 『神学研究』 33
- 1990年 「シュライエルマッハーの信仰論研究（その1）
—神の属性に関する考察を中心に—」『神学研究』 37
- 1991年 「シュライエルマッハーの国家論」 『神学研究』 38
- 1993年 「近代神学史への視座」『神学研究』 40
- 1994年 「シュライエルマッハーの旧約説教に関する一考察」『神学研究』 41
- 1996年 「ベルリン大学における学則制定とシュライエルマッハー」『神学研究』 43

論文（外国語）

- 1976年 Schleiermacher-Literatur in Japan besonders in theologischer Sicht. Ein bibliographischer Forschungsbericht, *K.G.U. Annual Studies* 25.
- 1989年 Schleiermacher-Literatur in Japan besonders in theologischer Sicht. Ein bibliographischer Forschungsbericht (増補), *New Athenaeum/ Neues Athenaeum* 1(1989), Lewiston
- 1985年 Eine japanische Interpretation der Glaubenslehre im Jahre 1948 bei Jiro Ishii, *Internationaler Schleiermacher Kongress 3 Berlin 1984*, Berlin
- 1991年 Interpretation der Lehre von den göttlichen Eigenschaften in Schleiermachers Glaubenslehre, *Schleiermacher und die wissenschaftliche Kultur des Christentums*, Berlin

翻訳

- 1984年 「エーベリンク、近代におけるルターの崇拝と忘却によせて
—自由の根拠をめぐる論争—」『神学研究』 32
- 1986年 『神学の方法（トレルチ著作集 2）』（ヨルダン社）
- 1991年 「リュウデイガー・フォム・プルツフ、ドイツ大学の史的展開
—フンボルト改革以降における—」『大学史研究』 7

書評

- 1972年 「最近の20世紀神学史」『神学研究』 20
- 1975年 「最近のシュライエルマッハー研究書について」『神学研究』 23
- 1982年 「最近のシュライエルマッハー研究書について(2)」『神学研究』 30
- 1988年 「佐藤敏夫『救済の神学』」『日本の神学』 27
- 1994年 「小田垣雅也『ロマンティシズムと現代神学』」『日本の神学』 33
- 1995年 「佐藤敏夫『キリスト教神学概論』」『日本の神学』 34